

## 顧客をより深く知り、「今」をリアルタイムに把握 データ活用がECビジネスを支え、加速させる

花キューピット株式会社



Hana-cupid Co., Ltd.



### データ活用により、着実な業績向上と 業務の円滑化・効率向上を実現

ECサイト「インターネット花キューピット」を運営する花キューピット株式会社（以下、花キューピット）は「いつでも、どこからでも、どこへでも」フラワーギフトを贈ることができるビジネスを展開している。同社は「Dr.Sum」によるデータの集計・分析結果を商品開発やキャンペーン企画、コンテンツ作成などに活用し、着実に業績を伸ばしている。さらに「MotionBoard」によって、現状を示すデータをリアルタイムで可視化し、共有することで、業務効率の大幅な向上を実現している。

花キューピット株式会社  
システム開発部 シニアマネージャー  
星野 靖東 氏

## Summary

概要



### 背景・課題

- 顧客や販売のデータを集計・分析し、その結果を商品開発やコンテンツ作成などに活用したい
- 全国の注文状況や配達状況などを素早く把握する手段がなく、即座に適切な対応を行うことが難しかった



### 導入のポイント

- 社員の誰もがDr.Sumを利用できる環境を整備することで、社内のデータ活用を推進する
- MotionBoardを活用することで、リアルタイムにデータを可視化し、共有することができる



### 効果

- データを重視する文化が社内に浸透し、データに基づく施策が会員登録数や売上の増加という成果につながった
- 現在の状況を示すデータをすぐに把握・共有できることで、受注制限などの適切な対応が可能となり、業務の円滑化と効率向上が実現した

ビジネスのあらゆるデータを可視化するBIダッシュボードサービス。  
データを必要なカタチで、シンプルに可視化。

現場がデータ活用するための「フロントデータベース」。数百万件の大容量データに対応するデータベースエンジンと、専門知識を必要としないExcel・Webブラウザのインターフェイスで、見たいレポートを瞬時に取得。

## データ活用の風土が根付き、 グループ全体での新たな活用を目指す

花キューピットは全国約4,300店の加盟花店ネットワークによって、ECサイトで注文されたフラワーギフトを「いつでも、どこからでも、どこへでも」花店から顧客へ直接届けるECビジネスを展開している。同社は「Dr.Sum」によって販売や顧客のデータを集計・分析し、その結果を商品開発やコンテンツ作成など、実際のビジネスに活用することに取り組んできた。

社内のデータ活用を推進するため、データの精度を向上させ、社員の誰もがDr.Sumでデータの集計・分析ができる環境を整備。社員自らがデータを集計・分析し、勘や経験ではなくデータに基づいた提案や意思決定をするという文化が浸透したことが、会員登録数や売上の増加など実際の成果に結びついている。



同社のビジネスでは、顧客から受けた注文をカスタマーセンターが届け先に近い花店へと伝え、その花店が商品の用意と配達を担当している。だが母の日など特定のイベント時期には何十万件もの注文が殺到し、キャパシティを超えてしまう花店も存在する。

そうした注文や配達の詳細データをリアルタイムに可視化・共有し、受注制限など適切な対応を行うための情報を提供するツールとして、BIダッシュボード「MotionBoard」が活用

されている。MotionBoardによって、よりスムーズで確実な商品配達を実現するとともに、誰もが即座に現状を把握できることで、業務の効率が大幅に向上した。

今後はMotionBoardを親会社である一般社団法人JFTD（以下、JFTD）とともに活用することで、より魅力的な商品・サービスを実現し、顧客、加盟花店、JFTDや花キューピットの社員に様々な価値を提供していきたいと考えている。

### 「配達件数・未手配状況(全体)」

オフィス内のモニターに投影、皆がいつでも現状を確認できる環境づくり



※本画面ではサンプルデータを使用



### 花キューピット株式会社

設立 : 2005年  
本社所在地 : 東京都品川区  
URL : <https://www.hana-cupid.co.jp/>

花キューピットブランドによる生花の通信配達受付業務(インターネットによる受注・電話・FAXによる受注)、花材供給事業、小売支援事業、その他ギフト商品の企画・販売を行う。

サイト内でより詳しく  
ご紹介しております。



<https://www.wingarc.com/product/usecase/361.html>